

感謝の気持ち込めて盛大に 「城西グループ夏祭り」

城西グループの夏祭りが18日、介護老人保健施設「すばる」駐車場で盛大に開かれました。

この夏祭りは、日ごろ城西グループがお世話になっている地域の人たちやボランティアの人たちを招き、夏祭りで楽しむことで、日ごろの感謝の気持ちを伝えようと開催し、今年で5回目を迎えました。前場文夫市長や臼井平八郎県議も駆け付け、筑西会の特別養護老人ホーム「ヒューマン・ハウス」や「すばる」、7月にオープンしたばかりの通所リハビリ施設「茶釜の湯」の利用者さんたち、職員なども参加し、会場を埋め尽くしました。

地元の逆井おはやし会のお囃子で開幕。参加者は、ゲームを楽しみ、バーベキューで歓談していました。ステージでは、利用者さんやボランティアさん、飛び入りの人たちが次々に自慢ののどで熱唱し、会場をわかしました。祭りの合間には、茨城ダルクの太鼓演奏、エイサー隊の演奏などが披露され、会場を盛り上げました。最後は祭りに参加した人たちが会場を囲んで輪になり、「^{すばる}昂」を熱唱しました。

平成28年8月1日

